

## 第 15 回海外応用地質学調査団(ネパール・IAEG アジア地域会議)の募集

国際委員会

2月号でお知らせしたとおり、第15回海外応用地質学調査団の参加者を募集中です。

今回の調査団は、一昨年に京都で開催した第10回アジア地域会議（アジアシンポジウム）に続いて、ネパールのカトマンズにおいて開催される第11回IAEGアジア地域会議（ARC-11）にあわせて計画しています。この会議は、テーマを Engineering Geology for Geo-disaster Management として2017年11月28～30日に開催されます。

**ARCのウェブサイト <http://www.iaegarclings.com/>**

調査団は、ARC-11への参加とともにARC-11が主催する2泊3日の巡検EX-5に参加します。巡検EX-5は、日本応用地質学会員向けの巡検として日本語と英語で解説される予定で、アンナプルナ・ヒマールの地形、ヒマラヤの地質観察、2015年ゴルカ地震の震源地等を視察します。ヒマラヤの地形や地質を目にし、詳細な案内解説を聞くことができるまたとない機会ですので、出来るだけ多くの会員の参加をお待ちしています。参加を希望する方は早めのご連絡をお願いいたします。

調査団の旅程と概算費用は以下の通りです。

**日 程** 平成29年11月26日(日)または27日(月)～12月5日(火)  
**旅 程**

2017年	旅程	摘要
11月25日	空港集合ー搭乗手続き	26日早朝発
26日	羽田空港(00:20 TG661)・関西空港(00:30 TG673) バンコク経由 →カトマンズ(12:45着)	カトマンズ泊
27日	巡検: Pre-conference tour EX-1: 市内見学等	カトマンズ泊
28日	ARC-11	カトマンズ泊
29日	ARC-11	カトマンズ泊
30日	ARC-11	カトマンズ泊
12月1日	巡検: Post-conference tour EX-5(2泊3日) ゴルカ地震震源地付近見学	カトマンズ→ポカラ(陸路) ポカラ泊
2日	巡検: EX-5 アンナプルナ・ヒマール地形、ヒマラヤ地質見学	ポカラ泊
3日	巡検: EX-5 カトマンズへ移動(空からヒマラヤの絶景を見る)	ポカラ→カトマンズ(空路) カトマンズ泊
4日	カトマンズ(13:55 TG320) →バンコク経由→	機中泊
5日	→羽田空港(06:25着)・関西空港(06:55着)	

- ・日本からの発着は羽田空港および関西空港を予定しています。
- ・11月27日のPre-conference tour EX-1に参加されない方は、27日の同便でカトマンズ入りする選択も可能です。

## 費用

今回の募集では、調査団参加費と ARC-11 会議登録料・巡検参加料を分けています。調査団参加費には航空運賃、宿泊費、食事等が含まれますが、会議登録と巡検参加の申し込み、それらの参加費の支払は別途各自が会議主催者に行ってください。

○調査団旅費（11月26日～12月5日）は200,000円程度を予定していますが、参加人数による航空運賃の選択や為替変動等で今後変わる可能性があります。

・旅費は、カトマンズ市内ホテル6泊（朝・夕食付）、羽田・関空ーカトマンズ往復航空券、空港ーホテル送迎、査証取得手数料を含みます。

・カトマンズのホテルはツイン（2人1部屋）を予定しています。シングル（1人部屋）を希望の場合は6泊で40,000円程度の追加料金となります。

○ARC-11 会議登録と巡検参加申し込み、料金の払い込みは **ARC-11 ホームページ** (<http://www.iaegarcllngs.com/>) の案内に従ってお願いします。

・会議登録費：450 US ドル(早期割引, 6月15日まで)

巡検参加費は未定ですが、以下の金額を予想しています。

・巡検 Pre-conference tour EX-1(11月27日)：100ー200 US ドル

・巡検 Post-conference tour EX-5(12月1日ー3日)：600ー700 US ドル

○会議での発表はアブストラクトの投稿のみでできます。アブストラクトの締め切りは9月30日です。論文を投稿した場合には、会議後に刊行される論文集に収録される予定です。

## 参加募集期間

募集締切 平成29年9月30日

調査団参加申し込み・問い合わせは下記までお願いします。

国際委員 山下久美子 kumiko\_yamashita@kk-grp.jp

(国際航業株式会社)

以上